

6月

給食だより



新城市学校給食センター
新城市作手学校給食センター

6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」です！

「食育月間」、「食育の日」には、全国各地で「食」に関する取り組みが行われています。愛知県では、6月19日を中心に「愛知を食べる学校給食の日」を実施しています。「愛知を食べる学校給食の日」は、愛知県でとれる食材を食べて、自分が住んでいる地域のことをもっと知ろうという日です。

また、新城市では、毎月19日前後に「地産地消の日」を設け、新城市や愛知県でとれる食材を多く使用した給食を実施しています。

地産地消とは？…地域で生産されたものをその地域で消費すること

【 地産地消のよいところ 】

①身近な場所から届いた、新鮮な農林水産物を食べることができる。



②遠いところから運んでくるよりも排気ガスが減り、環境にやさしい。



③生産地や生産者の顔が見えるため、安心感が得られる。



④生産と消費の関わりや伝統的な食文化について理解を深めるきっかけとなる。



「愛知を食べる学校給食の日」～地産地消の日～

19日(木)の献立

- ごはん
- 牛乳
- 愛知のキャベツ入りメンチカツ
- コロコロきゅうり
- トマトの彩りみそ汁



この日の

新城市や愛知県でとれた食材



お米



トマト



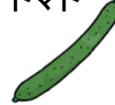
キャベツ



ほうれん草



牛乳



きゅうり



しいたけ



卵

「令和6年度新城 ZIBASAN レシピコンテスト」で、最優秀賞に輝いたレシピが献立になります。新城産のトマトと菌床しいたけは相性抜群です。



QRコードを読み取り、ぜひご家庭でも作ってみてください！

いいともあいち運動

愛知県では、「Eat(イート) more(モア) Aichi(アイチ) products(プロダクト)(もっと愛知県産品を食べよう)」をきっかけ、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという運動を行っています。

